

令和6年度和歌山県学習到達度調査(小学校)結果概要

1 調査の概要

(1) 調査日 令和6年10月16日(水)

(2) 調査の目的

県内の小学校における児童の学力の定着状況をきめ細かく把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童への学習指導の改善・充実に役立てる。

(3) 調査内容

①調査教科

第4学年は国語・算数、第5学年は国語・算数・理科

②調査を実施した学校、児童

公立の小学校第4・5学年、義務教育学校前期課程第4・5学年、特別支援学校小学部第4・5学年

学校数	学年	児童数		
		国語	算数	理科
225校	第4学年	6,496人	6,500人	—
	第5学年	6,371人	6,366人	6,379人

和歌山県学習到達度調査の意義

調査を生かして学力の定着！

児童

学校・教員

県教委

力を試す

採点・結果分析

集計・分析

授業に生かす

- ・個々の児童の学力の定着状況を把握
- ・授業の工夫・改善
- ・個に応じた指導を充実

- ・補充学習等で課題の克服
- ・家庭学習の充実

個人票

S-P表

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

- 漢字を読むことはできている。
[①(1)①正答率 89.0% 無解答率 2.5%]
- 必要なことを記録しながら、発言の中心を捉えることはできている。
[②(2)正答率 74.7% 無解答率 5.5%]
- 登場人物の気持ちの変化について、叙述を結び付けて想像することに課題がある。
[④(3)正答率 11.8% 無解答率 32.3%] 問題例 p2
- 考えたこととそれを支える理由を明確にして書くことに課題がある。
[③(3)正答率 18.9% 無解答率 14.3%]

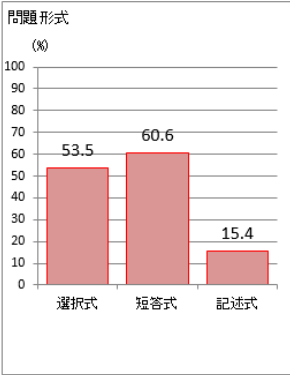
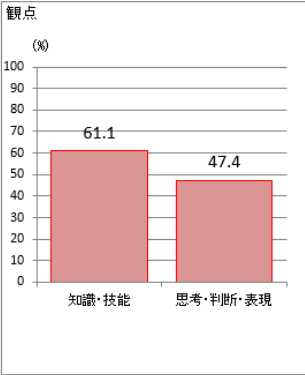
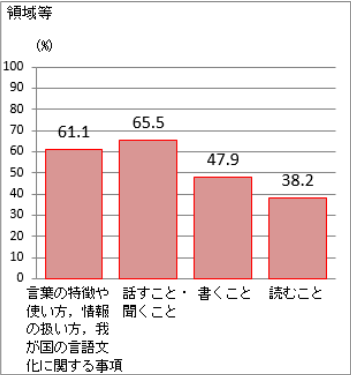
【第5学年】

- 漢字を読むことはできている。
[①(1)①正答率 95.1% 無解答率 0.4%]
- 接続する語句について理解することはできている。
[①(3)正答率 93.6% 無解答率 0.0%] 問題例 p1
- 集めた資料を関連付けて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。
[②(3)正答率 33.6% 無解答率 10.4%]
- 目的に応じて文章を読み、必要な情報を取捨選択し、再構成することに課題がある。
[④(3)正答率 36.7% 無解答率 14.6%]

正答率の比較

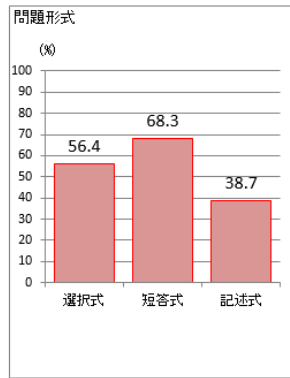
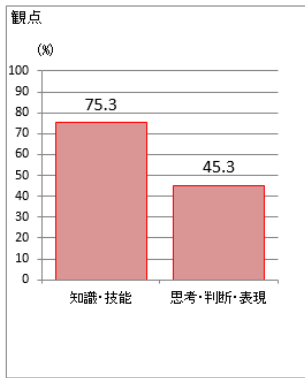
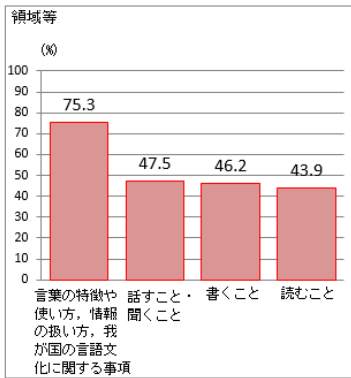
第4学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
52.9	9.2



第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
57.3	4.4



小学校算数

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

- 同分母分数の加法の計算をすることはできている。
[①(2) 正答率 95.4% 無解答率 0.3%]
- 棒グラフの縦軸の1目盛りの大きさを読み取ることはできている。
[⑦(1) 正答率 89.7% 無解答率 1.0%]
- 2位数×2位数の筆算の仕方を、数のまとまりに着目して計算できることを理解することに課題がある。
[④ 正答率 26.1% 無解答率 1.1%] 問題例 p4
- 単位を統合的に考察し、長さやかさの単位の見いだすことに課題がある。
[⑫(2) 正答率 38.5% 無解答率 3.4%]

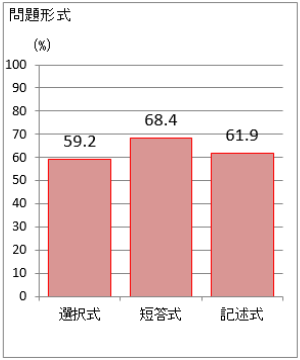
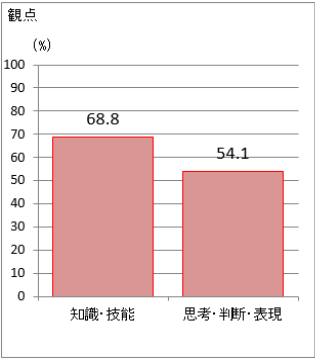
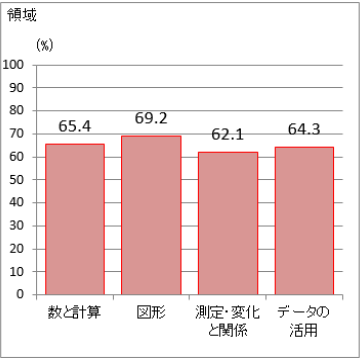
【第5学年】

- 分数の加法の計算をすることはできている。
[①(2) 正答率 89.2% 無解答率 1.0%]
- 比例の関係を用いて、数量を求めることはできている。
[④(1) 正答率 88.9% 無解答率 0.6%] 問題例 p3
- 示された部分の大きさを分数で表すことに課題がある。
[② 正答率 20.8% 無解答率 1.7%]
- 具体的な場面において、二つの整数の最大公約数を求めることに課題がある。
[⑨(1) 正答率 43.3% 無解答率 6.0%]

正答率の比較

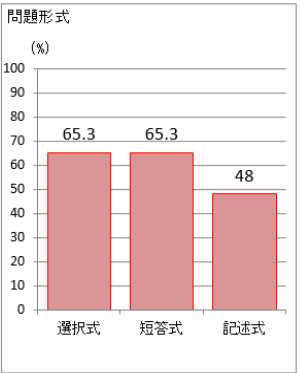
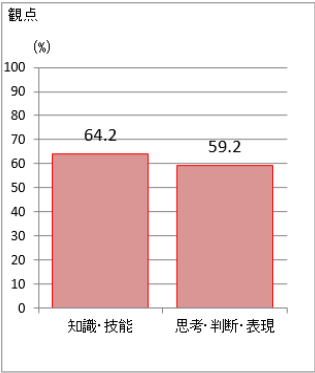
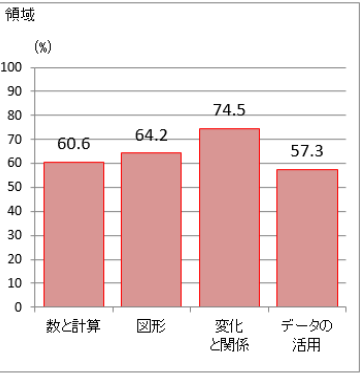
第4学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
64.9	2.5



第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
62.7	2.7



□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第5学年】

□天気の変化は、雲の量と関係があることを理解することはできている。

[⑥(2)正答率 90.6% 無解答率 0.9%] 問題例 p5

□植物の成長に必要な条件を理解することはできている。

[⑦(3)正答率 75.8% 無解答率 5.1%]

■身近な場所で見つけた生き物の中から、体の特徴を基に昆虫を選び、その根拠となる理由を答えることに課題がある。

[①(2)正答率 42.4% 無解答率 1.0%] 問題例 p6

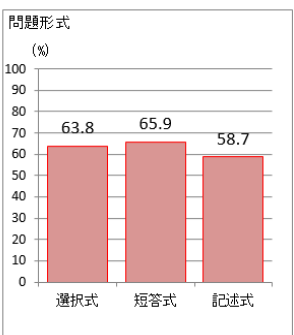
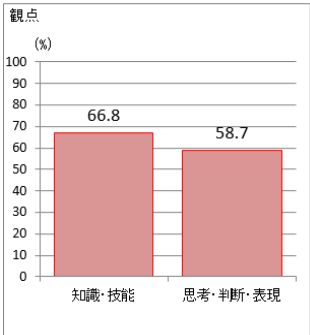
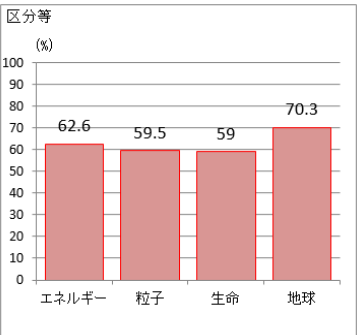
■水や空気は、温めたり冷やしたりすると体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解することに課題がある。

[⑤(1)正答率 46.9% 無解答率 0.5%]

正答率の比較

第5学年

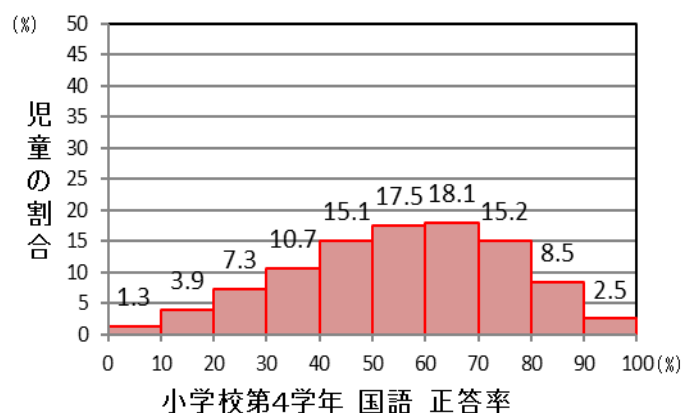
平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
63.6	2.4



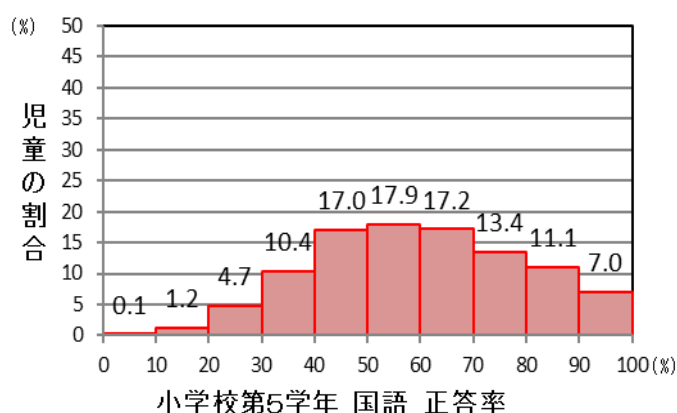
3 各教科の平均正答率の分布グラフ

国語

正答率分布

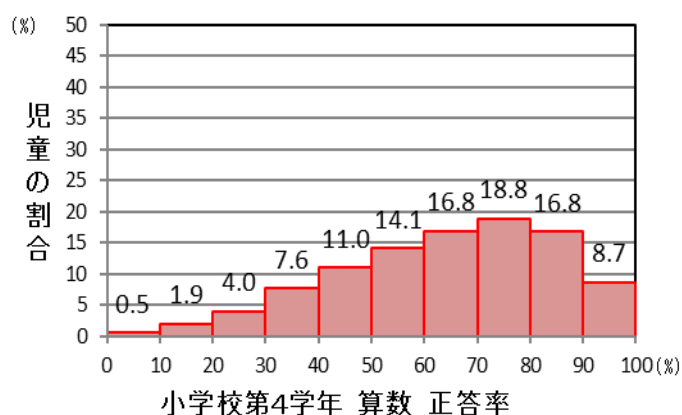


正答率分布

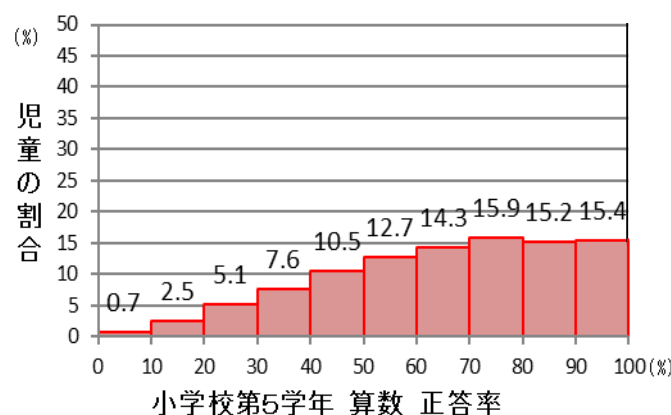


算数

正答率分布



正答率分布



理科

正答率分布

